

平成 28 年度

子どもを守るパズルの1ピースとして子ども虐待に対応する 性虐待初期対応 RIFCR™(リフカー)研修のご案内

～子どもの性虐待の理解と初期対応 話の聴き取り方を学ぶ～

「虐待を受けたのではないか」と思われる子どもから話を聴くことを大人はためらいがちです。しかし、被害の最大の“目撃者”である子どもから適切に話を聴くことは、子どもを虐待環境から救い出す上では、絶対に欠かせないステップであり、通告義務者は特にそのスキルを身につけておくことが望まれます。身体的にはほぼ症状のない性虐待の場合、とりわけ聞き取りが重要です。性虐待への対応を身につけることは、その他のあらゆる虐待・体罰・いじめ等の被害児からの聞き取りに有用となります。

詳細な調査（司法面接）の前段階の現場の我々が、最初の聴き取りの際、子どもたちから何をどのように聴くべきか、そのことを知ってもらうのがRIFCR™（リフカー）研修です。

プログラムの内容

- * 子どもは性虐待をどのように経験するのか
- * 虐待を打ち明けるプロセス
- * 性的発達
- * 日本の児童保護制度
- * RIFCR™(リフカー) プロトコル



【日 時】2017年3月4日（土）9時00分～18時（受付：8時45分～）

【場 所】札幌市男女共同参画センター中研修室（札幌市北区北8条西3丁目エルプラザ4F）

【受講料】一人9,000円（テキスト、修了証代含む）

【対 象】市町村の要保護児童対策調整機関関係者、小・中学校・高校の教諭・養護教諭、児童養護施設の職員、保健師、保育士、幼稚園教諭、警察、弁護士、検察官、児童相談所職員、医師、小児科看護師など、子どもに関わる保健・福祉・医療等の専門職の方や、この内容に関心のあるすべて大人の方

【定 員】40名程度（先着順）※締め切り…2月17日（金）まで

【講 師】草間 真由美・松岡 典子・廣川 真美

【お問い合わせ・お申込み】 特定非営利活動法人子どもの虐待防止ネット・にいがた
事務局：新潟県長岡市表町4-1-3 草間医院内
TEL・FAX 0985-85-9901・TEL 090-6638-9190 担当：廣川



RIFCR™は、ミネソタ州の「子どもの福祉を最優先に」を基本理念に設立された、子ども虐待評価・研修センターのコーナーハウスが開発した、面接プロトコルです。子どもの虐待防止ネット・にいがた、MCサポートセンターみつくみえにも、コーナーハウス認定の日本人トレーナーがおり、わが国でも性虐待を受けた子どもたちを理解するとともに、その対応を学ぶ機会を多く作っていきたいと考え、全国各地で研修を実施しています。

RIFCR™ (リフカー) 研修参加申込書

ふりがな お名前			
ローマ字 (必須)			
連絡先 ご住所	〒		
電話番号 (研修当日連絡がとれる番号)			
パソコンの メールアドレス			
所属		職業	
備考	3月4日土曜日 北海道札幌市会場		

TEL/FAX 送信先 0985-85-9901

TEL 090-6638-9190

メール m19a79m07i11@gmail.com

※送り間違いのないように、送信先をご確認ください。

※FAX、電話、メール等でお申し込みの後、受講証の番号をお知らせいたします。
お申し込み後、10日以内に受講証が番号のお知らせが届かない場合は、念のため、お電話にてご連絡ください。

※振込み手数料は受講者のご負担になります。

※一旦納入していただいた受講料は返金致しませんので、あらかじめご了承ください。
(開催を中止する場合は、この限りではありません。)

振込先 > 銀行名：ゆうちょ銀行
加入者名：特定非営利活動法人 子どもの虐待防止ネット・にいがた
※ 特定非営利活動法人は、「トクヒ」でもよいです。
口座番号：00540 5 49242

※9:00～18:00のうち、1時間程度が昼食休憩の予定となっております。

※会場には有料駐車場しかございませんので、公共交通機関でのご来場をお勧めいたします。

※定員が35名に満たない場合は、開催を中止することがあります。その際には申込みされた方にご連絡いたします。

※当日欠席された場合、テキストのみをお渡しすることはできません。



特定非営利活動法人子どもの虐待防止ネット・にいがた 担当：廣川
TEL・FAX 0985-85-9901・TEL 090-6638-9190